

○ 目標

帯小数の加法も0.1を単位として考えると、整数と同じように計算できることを理解することができる。

○ 目標

小数の加法の意味と計算の仕方を理解することができる。

過程	教師の指導と評価	主な学習活動（第3学年）	位置時間	主な学習活動（第4学年）	教師の指導と評価	過程
つかむ・見通す	<p><b>学び方を身に付ける</b></p> <p>同時導入の場合には、学習問題の提示から本時のめあて設定までを同時に行い、そのことに伴い、それぞれの学年で学習する内容がどのように異なるのかを把握させる。</p>	<p>1 前時の復習をする。</p> <p>○年生は、牛乳をきのう <input type="text"/> L 飲みました。今日 <input type="text"/> L 飲みました。全部で何L 飲んだでしょうか。</p>	10分	<p>1 前時の復習をする。</p> <p>4年生は、牛乳をきのう3.15L 飲みました。今日1.2L 飲みました。全部で何L 飲んだでしょうか。</p>	<p><b>学び方を身に付ける</b></p> <p>複式学級の上学年では、同時導入の場合、めあて設定後の活動をガイド役を中心に進めさせる。</p>	つかむ・見通す
	<p>○ 課題解決のために、見積もりと見直しについて話し合わせ、自立解決に円滑に移行できるようにさせる。</p> <p><b>「わたり」前の直接指導</b></p> <p>☆ 間接指導時の活動内容をしっかり理解させ、自力解決できるよう、個に応じて指導を行う。自力解決に全員が取り組んでいることを確認してから「わたる」ようにする。</p>	<p>2 学習問題を確認する。</p> <p>3年生は、牛乳をきのう2.5L 飲みました。今日1.8L 飲みました。全部で何L 飲んだでしょうか</p> <p>(式) <math>2.5 + 1.8</math></p> <p>3 本時のめあてを確認する。</p> <p>小数第一位までの小数のたし算は、どのように計算すればよいだろうか。</p> <p>4 答えの見積もりと方法の見直しを立てる。</p> <p><b>見積もり</b> <b>見直し</b></p> <p>・3より大きい ・0.1のいくつ分 ・4より大きいかも・図 ・筆算。</p>		<p>2 学習問題を確認する。</p> <p>4年生は、牛乳をきのう3.15L 飲みました。今日1.2L 飲みました。全部で何L 飲んだでしょうか。</p> <p>(式) <math>3.15 + 1.2</math></p> <p>3 本時のめあてを確認する。</p> <p>小数第二位までの小数のたし算は、どのように計算すればよいだろうか。</p> <p>4 答えの見積もりと方法の見直しを立てる。</p> <p><b>見積もり</b> <b>見直し</b></p> <p>・3より大きい ・0.1のいくつ分 ・4より大きいかも・図 ・筆算</p>	<p>ガイド役の子供には、事前に学習の進め方を指導するとともに、他の子供にも学習の順序や進め方、目安の時間を提示しておく。</p>	
調べる	<p>○ 考えを発表させる際にもガイドによる進行で発表させる。前の人を発表を受けて、同じなのか違うのか、付け加えるのか、立場をはっきりさせて発言させるようにする。</p> <p>○ 学習内容の定着を図るため、まとめは必ず教師と一緒にを行う。</p> <p><b>明確なまとめ</b></p> <p>明確なまとめが、的確な評価を可能にする。</p>	<p>5 自力解決を図る。</p> <p>0.1のいくつ分かで考えたら、<math>25+18</math>で計算できるね。0.1の43こ分だから、4.3になるね。</p> <p>図で考えると整数の筆算と同じようにできそうだよ。</p>	5分	<p>5 自力解決を図る。</p> <p>図で位ごとに計算すると1Lが<math>3+4=1</math> 0.1Lが<math>1+2=3</math> 0.01Lが<math>5+0=5</math> 4.35Lになるよ。</p> <p>3年生のとき筆算で計算したね。小数第二位でもできるかな。</p>	<p>「わたり」後の直接指導</p> <p>☆ わたった後にすぐに全体への直接指導を行うのではなく、個別の学習状況を把握し、指導することを大切にする。【個から個へわたる】</p>	調べる
	<p>○ 学習の定着を確認するために、練習問題に取り組みさせる。個に応じて、多くの練習問題に取り組めるようにする。</p> <p>【評】0.1のいくつ分かで考え計算することができる。</p> <p><b>学び方を身に付ける</b></p> <p>同時終末では、お互いの振り返りを全体で共有させる。</p>	<p>6 考えを交流する。</p> <p>0.1のいくつ分になるかを考えると、整数と同じようにできそうだよ。</p> <p>大切な考え方は「0.1のいくつ分」、みんなの考えの共通点や「整数と同じように」ということかな。</p>		<p>6 考えを交流する。</p> <p>3年生では0.1のいくつ分と考えたから、小数第二位の計算も、0.01のいくつ分で考えたらよさそうだね。</p> <p>図の考えも「0.01のいくつ分」につながりそうだね。小数点をそろえて筆算ができるね。</p>	<p>○ ガイド学習を行い、子供主体で学習を進めることで、同時間接の時間を確保し、個別指導の時間を充実させる。特に自分の考えがまとめられない子供には、3年生の学習の様子を確認させたり、Lマスの図や半具体物で考えさせたりする。</p> <p>○ みんなの考えをまとめる際には、めあてに戻り、整合性を確かめて焦点化を図ったり、自力解決の際に共通点や大切な言葉になりそうなキーワードを意識して考えをまとめさせたりする。</p> <p>【評】0.01のいくつ分かで考え計算することができる。</p>	
繰り返す	<p>○ 学習の定着を確認するために、練習問題に取り組みさせる。個に応じて、多くの練習問題に取り組めるようにする。</p> <p>【評】0.1のいくつ分かで考え計算することができる。</p> <p><b>学び方を身に付ける</b></p> <p>同時終末では、お互いの振り返りを全体で共有させる。</p>	<p>7 まとめをする。</p> <p>小数第一位までの小数のたし算は、0.1のいくつ分と考えて、整数と同じように筆算で計算すればよい。</p> <p>8 練習問題で確認する。</p> <p>① <math>0.9+7.1=8.0</math> ② <math>5+3.8=8.8</math></p> <p>9 振り返りをする。</p> <p>最初は図で考えたけど、友達の考えも付け加えて、0.1のういくつ分と考えたら、筆算で簡単に計算できたよ。</p>	5分	<p>7 まとめをする。</p> <p>小数第二位までのたし算は、0.01のいくつ分と考えて、整数と同じように位をそろえて筆算で計算すればよい。</p> <p>8 練習問題で確認する。</p> <p>① <math>2.25+1.34=3.59</math> ② <math>9.23+0.47=9.70</math></p> <p>9 振り返りをする。</p> <p>3年生の学習を生かして、0.01のいくつ分と考えたら、筆算で位をそろえて計算できた。より自信がついたよ。</p>	<p>○ わたった後にすぐに全体への直接指導を行うのではなく、個別の学習状況を把握し、指導することを大切にする。【個から個へわたる】</p> <p>○ みんなの考えをまとめる際には、めあてに戻り、整合性を確かめて焦点化を図ったり、自力解決の際に共通点や大切な言葉になりそうなキーワードを意識して考えをまとめさせたりする。</p> <p>【評】0.01のいくつ分かで考え計算することができる。</p> <p><b>学び方を身に付ける</b></p> <p>振り返りを共有させ、共通する考えはないかを問いかける。</p>	繰り返す
	<p>○ 学習の定着を確認するために、練習問題に取り組みさせる。個に応じて、多くの練習問題に取り組めるようにする。</p> <p>【評】0.1のいくつ分かで考え計算することができる。</p> <p><b>学び方を身に付ける</b></p> <p>同時終末では、お互いの振り返りを全体で共有させる。</p>	<p>7 まとめをする。</p> <p>小数第二位までのたし算は、0.01のいくつ分と考えて、整数と同じように位をそろえて筆算で計算すればよい。</p> <p>8 練習問題で確認する。</p> <p>① <math>2.25+1.34=3.59</math> ② <math>9.23+0.47=9.70</math></p> <p>9 振り返りをする。</p> <p>3年生の学習を生かして、0.01のいくつ分と考えたら、筆算で位をそろえて計算できた。より自信がついたよ。</p>		<p>○ わたった後にすぐに全体への直接指導を行うのではなく、個別の学習状況を把握し、指導することを大切にする。【個から個へわたる】</p> <p>○ みんなの考えをまとめる際には、めあてに戻り、整合性を確かめて焦点化を図ったり、自力解決の際に共通点や大切な言葉になりそうなキーワードを意識して考えをまとめさせたりする。</p> <p>【評】0.01のいくつ分かで考え計算することができる。</p> <p><b>学び方を身に付ける</b></p> <p>振り返りを共有させ、共通する考えはないかを問いかける。</p>		